

2022 年 12 月 2 日
日本生命保険相互会社

人権問題などの社会課題の解決を目指す
国際的なイニシアティブ「Advance」への加盟について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、今般、企業との対話を通じて人権問題などの社会課題の解決を目指す国際的なイニシアティブである「Advance」（以下「当イニシアティブ」）に加盟しました。

昨今、企業活動のグローバル化の進展に伴い、企業はさまざまな社会課題への適切な対応が求められています。例えば、人権に配慮した企業経営を求める動きは国際的に加速しており、機関投資家においても、投資先企業の人権への負の影響の防止・軽減に貢献することの重要性が高まっています。

当イニシアティブは、2022 年 5 月に国連責任投資原則（Principles for Responsible Investment、以下「PRI」）が PRI 署名機関の中からメンバーを募り、新しく発足させた投資家イニシアティブで、人権問題をはじめとした社会課題に関して国内外の投資先企業に対して協働エンゲージメントを行う予定です※。

当社は、これまで人権尊重の視点を含む ESG 要素を考慮した投融資判断や投資先企業との対話活動を推進してきました。当イニシアティブへの加盟を通じ、人権問題などの社会課題に関する国際動向について最新の情報を獲得しながら、投資先企業の人権リスクに配慮した取り組みを強化してまいります。

今後も、持続可能な社会の実現への貢献と契約者利益の一層の拡大を目指し、ESG 投融資に取り組んでまいります。

※：加盟形態には、協働エンゲージメントの戦略策定・実施の役割を担う「Participant」と、全体会合への出席等を通じた情報収集を主目的とする「Endorser」があり、当社は「Endorser」として加盟。

以 上

2022-1650G, 広報部